



ハロウィンメイクに関する都市型F1層の意識調査

93%がKawaii系メイクがモテると回答

個性を出しつつも“自分のナチュラルな姿”を出すのが今年のトレンド

ハロウィン市場は近年稀にみる成長を遂げている状況でございます。そこで、株式会社コスメデック・アイ（所在地：東京都台東区 代表取締役社長：曹 恩元 以下：弊社）は、変化していく市場ニーズにお応えしていくため、『ハロウィンメイクに関する意識調査』を東京OL向けフリーペーパー『Tokyo Beauty-Media gloss by CouponLand』を発行している株式会社サイファ（所在地：東京都港区 代表取締役：前越 幸次）と共同で行いましたので、調査結果の概要を報告いたします。弊社は今後とも、女性のニーズにあった化粧品を通して美しくなりたい女性を応援できるよう、様々なメイクのトレンドメイクの研究をしていきます。

【調査概要】

調査時期：2015年10月 対象：東京で働く女性695名 調査エリア：東京及び首都圏
調査方法：Tokyo Beauty-Media gloss by CouponLand 会員にアンケートリサーチ

調査方法と結果のダイジェスト

昨年のハロウィンで良く見かけたメイクをA～Dの4つに分類し、それぞれのメイクに関する印象のアンケートを実施いたしました。

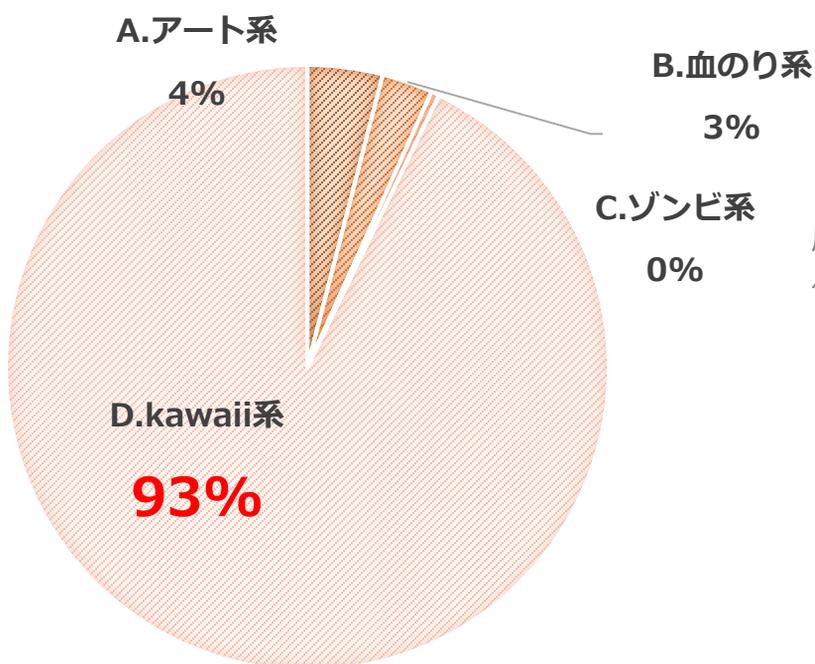


93%がメイクD (kawaii系) が異性にモテると回答し、総合的にポイントが高い。しかし、もう少しハロウィンらしさが欲しいという意見も多い。

調査実績

93%の方が異性にモテるのは“Kawaii系”のメイクと回答

■Q1【A】～【D】のうち、異性にモテると思うのはどれですか？

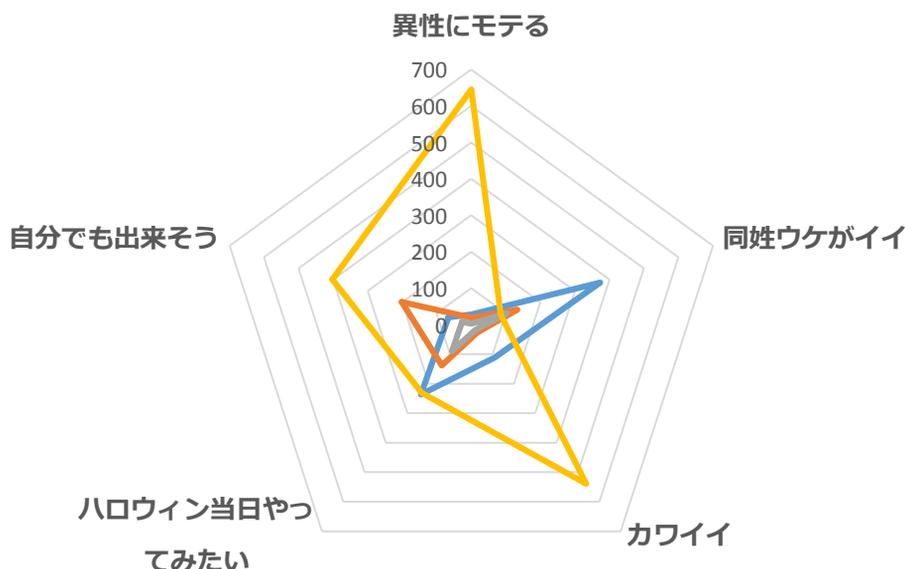


圧倒的多数が異性にモテるハロウィンメイクはKawaii系と回答。ついでアート系という結果になりました。

総合的ポイントはKawaii系。同姓ウケはアート系メイク!?

■Q2【A】～【D】のメイクの印象を教えてください。

— A.アート系 — B.血のり系 — C.ゾンビ系 — D.kawaii系



全体的なポイントとしてはkawaii系メイクが高い傾向にありましたが、同姓のウケがイイのはアート系メイク。当日やってみたいものとしてはアート系とkawaii系メイクという結果になりました。

メイクA (アート系)



- ✓ ハイファッション系仮装 (22歳)
- ✓ 手が器用やったらやりたかったです！ (23歳)
- ✓ できたら目立つ！器用でセンスのある人じゃないとできないイメージ (24歳)
- ✓ カッコイイしアーティストチックで素敵 (25歳)
- ✓ 美しいけど、パツと見怖いです。 (26歳)
- ✓ 器用であればやってみたい (27歳)
- ✓ おしゃれだけど、自分では出来なそう (28歳)
- ✓ カッコいいだろうけど、自分には似合わないかなあ (29歳)
- ✓ 同性だけのパーティでは受けがよさそうなのでやってみたいです。 (30歳)

メイクB (血のり系)



- ✓ 怖いけどこれこそハロウィン (22歳)
- ✓ 手軽に真似できそう (23歳)
- ✓ 手軽に出来て、ハロウィンぽいと思う (24歳)
- ✓ トライしてみたい (25歳)
- ✓ どんなコスチュームでも取り入れられそう。メイクの濃さの調節が出来て良い (25歳)
- ✓ 可愛くないけどハロウィン感は漂ってる。 (26歳)
- ✓ 毒々し過ぎるからもっとポップな方がいいと思う (27歳)
- ✓ やってみたいけど、可愛くするには難しそう (29歳)
- ✓ 誰にでも出来るメイク (30歳)

メイクC (ゾンビ系)



- ✓ おばけ屋敷に出てくる感じでさすがにこの顔で電車とかは乗れない (22歳)
- ✓ 自分でメイクするのは大変そう。 (23歳)
- ✓ 高難度のハロウィンメイク (24歳)
- ✓ 自分でやるのかなり難しそうですが、可能なら一度やってみたい。 (25歳)
- ✓ 顔に白ファンデ塗りたくらないとな… (26歳)
- ✓ ハロウィンとはいえ、ここまでは出来ない。(技術的にも)笑 (27歳)
- ✓ すごい、目立ちそうだけど勇気がある、、笑 (29歳)
- ✓ 本格的で街にいたら二度見するかも (30歳)
- ✓ 面白いけど、自分ではやりたくない (31歳)

メイクA (kawaii系)



- ✓ かわいらしさがあって異性にも同性にもウケが良さそう！ (22歳)
- ✓ これなら自分でも出来そうだなと思いました。 (23歳)
- ✓ 普通に可愛くて、ハロウィンとしては物足りない (24歳)
- ✓ かわいいですが、ハロウィンぽさに欠ける…。 (25歳)
- ✓ 一番親しみやすい。真似しやすい。可愛い！ (26歳)
- ✓ 自分で唯一出来そう (27歳)
- ✓ きっと男受けはいいけどつまんない！ (28歳)
- ✓ かわいいだけ。ハロウィン感少ない (29歳)
- ✓ 簡単だけどハロウィンっぽくない。 (30歳)
- ✓ 可愛い♪やってみたいです。 (31歳)

個性を出しつつも“自分のナチュラルな姿”を出すのが今年のトレンド

例年、ハロウィンといえば、フェイスパウダーやラメのコーージュのように華やかなアート系のメイクを利用される方やゾンビや血のりのような派手系メイクが注目されてしまい勝ちです。しかしながら、前述のデータが示しているように実は“かわいさ”や“自分のナチュラルな姿”を残したいという方は意外と多いのではないのでしょうか。「kawaii系メイクはハロウィンらしさが足りない」と感じている方も多いようなので、今回は簡単なアクセサリーメイクを組み合わせるよりハロウィンらしいkawaii系メイクノウハウをご紹介します。



奇抜なメイクが無くても注目される ハロウィンのKawaiiメイク!!

今回は短時間で簡単にできるカラーメイクをご提案します。ポイントは、ビビットにハッキリと塗ることと、同時に黒のリキッドアイライナーも活用することです。

まずは、黒のリキッドアイライナーを目頭から目尻までしっかり引きます。普段メイクよりもやや太めにラインを引きましょう。このブラックがカラーメイクをしても目力を落とさない秘訣となります。続いては、カラーライナーですが、今回はどなたでも似合い馴染み、個性を出せるライトブラウンとピンクを使用します。暖色系はカラーメイク初心者にもおすすめの色です。一度塗ったら少し乾かしてもう一度同じ場所に重ね塗りをし、色をハッキリさせましょう。

下まぶたにはピンクのカラーライナーを引きます。ピンクのカラーライナーは目力アップ効果が高いですし、血色もよく見せてくれるので目元の明るさも引き出してくれます。下まぶた全体にクッキリと描く事でパーティー感が増していきます。

仕上げに、カラーライナーで目元にお好きな模様を描いたり、100円ショップ等にあるラメを目の下に散らすことでハロウィンらしいメイクが仕上がります。描くモチーフはハートや音符、☆やニコリマークなど簡単にできるものを中心に自由に描いてください。片方だけのワンポイントがおススメです。



メイクスマイルアーティスト Miwonderful ミワンダフル(横山美和)

2011年頃、「メイクで世界中を笑顔に！」をテーマにオリジナルのメイクブースを担ぎ世界中を旅する活動、通称『MakeUpTour』を開始。単身でNY、LA、香港、台湾、上海、パリ等々を巡り路上にてメイクパフォーマンスを行う。2015年6月主婦の友社より初の書籍「メイクで世界中を笑顔に」が全国発売中！



ハロウィンは奇抜なメイクに注目される傾向が強いが、異性にモテるのはKawaii系メイク。また、Kawaii系メイクにカラーメイクとフェイスペイントを活用すると、ハロウィンならではのパーティー感もプラスしていくことができる。

コスメデック・アイが提案する2015年ハロウィンメイクと製品ラインナップ



ハロウィンメイクでも大活躍のカラーアイライナー!!

日本でも年々盛りあがっていくハロウィン。コスメデックアイではカラーアイライナーを活用したメイク、そして簡単にできるフェイスペイントをご提案いたします。簡単にkawaii系メイクが実現でき、お友達と一緒に楽しめるはずです。



Point.1

弊社アイライナー（クイーンズキー）は全8色の豊富なカラーラインナップ。衣装や雰囲気に合わせてお好きな色を選べます。

Point.2

スポンジペンだから細かいイラストも描きやすく、汗や皮脂にも強い素材でできています。キャラメルブラウンカラーならかぼちゃも描けます。



Point.3

如水分解コラーゲン、ローヤルゼリーエキス、プロポリスエキスの保湿成分配合のお肌にも優しい素材です。

クイーンズ・キー フィルムマスカラ



今回の調査のKawaii系メイクにてご利用させていただいたのは、弊社製品の**クイーンズ・キー**となります。

クイーンズ・キー ワンダフルカラーアイライナー



クイーンズ・キー クリスタルグロス



商品URL :

<http://cosmedic-ai.com/queenskey/>



© 2015 King Features Syndicate, Inc./Fleischer Studios, Inc.

® Hearst Holdings, Inc.

Licensed by © Copyrights Asia

データサンプルに関して

調査時期：2015年10月

サンプル数：695名

対象：東京で働く女性

調査エリア：東京及び首都圏

調査方法：Tokyo Beauty-Media gloss by CouponLand 会員にアンケートリサーチ

※公開データの引用・転載の際は、“コスメデック・アイ「ハロウィンメイクに関する意識調査」”と明記頂けますようお願い申し上げます。



※Tokyo Beauty-Media glossとは？

株式会社サイファが2002年より東京の女性向けに発行してきたフリーペーパー。2015年2月に誌名を『Tokyo Beauty-Media gloss』へと変更し、メディア価値を“クーポン情報”から“体験情報”へと転換。「仕事終わりの2時間のステキな体験」をテーマに、雑誌、WEB、イベントを通じて、クライアントとアクティブなユーザーが出会う“きっかけ”を創出しています。